

まじょ たつきゅうびん
魔女の宅急便

シリーズ6 さつ



かどの えいこ さく はやしあきこ が
角野栄子／作 林明子／画

ふくいんかんしよてん
福音館書店 272p ISBN : 978-4-8340-0119-8

まじょ
魔女になる決心をしたキキは、13歳さいになったある満月まんげつの夜、黒猫くろねこジジを連れ、空飛ぶほうきで旅に出た。たどり着いたのは海に近いコリコの町。魔女に無関心な町の人たちにとまどうキキだが、パン屋のおソノさんを手伝って荷物とどを届けたことをきっかけに、“魔女の宅急便たつきゅうびん”を始める。独ひとり立ちしたキキの一年間の物語。

ちい だいてんさい
マチルダは小さな大天才

ロアルド・ダール／作

クエンティン・ブレイク／絵 え みやしたみね お やく
宮下嶺夫／訳

ひょうろんしゃ
評論社 353p SBN : 978-4-566-01425-1



マチルダは才能さいのう めぐに恵まれた5歳さいの女の子。4歳にして図書館の子どもの本をすべて読んでしまうと、図書館員がすすめる大人おとなの本を読み始めた。ところが、両親はまったく娘むすめに関心がない。おまけに、入学した小学校には子どもたちつらに辛く当たる校長先生が待っていた。そんな大人たちにマチルダは頭を使って立ち向かう。

ま ほうつか
魔法使いのチョコレート・ケーキ

マーガレット・マーヒー／作 さく シャーリー・ヒューズ／画 が いしいももこ やく
石井桃子／訳

ふくいんかんしよてん
福音館書店 184p ISBN : 978-4-8340-0981-1



あるところに、料理の上手な魔法使いまほうつかがいた。魔法使いはチョコレート・ケーキを焼いて、町じゅうの子どもを招待しょうたいしたが、「わるい魔法使い」と思われていたので、だれもやってこなかった。そこで、魔法使いは家に植えたリンゴの木を話し相手にお茶を飲むことにした。表題作を含む、10編の物語集。